

生協連会報

2023

10

No.522

<理事会報告>

第3回理事会開催報告 2

<活動報告>

第1回広報担当者・消費者行政連絡会開催報告 4

第2回大規模災害対策協議会開催報告 5

第2回地域生協部会開催報告 6

<お知らせ>

「(仮称)千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」の骨子案に関する意見を提出しました。 7



4 都県生協連 共催企画

どうする若者、 どうする私たち

～若者との対話から、未来を考える～

参加無料
11.11 土
14:00～16:30
会場参加 50名
オンライン参加 150名
(アーカイブ配信あり)

今、様々な社会活動や意見の発信などに積極的に取り組む若者たちが増えています。

今回の企画では、積極的に活動する若者たちの価値観や視点、また彼らが目指すこれからの社会など、そのリアルな声を聴くことから多様な人々や団体などとの連携（ネットワーク）の在り方や活動の持続、継承などについて考えます。

プログラム予定

- 14:00 **報告『わたしたちの活動とは…』**
パネリストの皆さんから、それぞれの活動についてお話しいただきます。
- 15:10 **パネルディスカッション** ワケ
『わたしたちが活動する理由…』
- 16:00 **質疑応答&まとめ**

申し込み方法

QRコードから、WEBフォームでお申し込みください。



締切
11月5日
QRコード

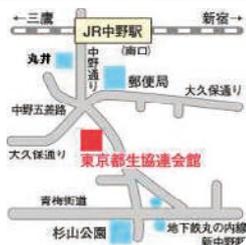
[HTTPS://FORMS.GLE/AX3A7F2EHNRS4FH7](https://forms.gle/AX3A7F2EHNRS4FH7)

◆お申し込みの際に、①会場参加 ②当日ZOOMでオンライン参加 ③後日アーカイブ配信 のいずれかをお選びください。

会場

東京都生活協同組合連合会
会議室

- ◆交通機関
- ・JR中央線・総武線、東京メトロ東西線 中野駅南口6分
- ・東京メトロ丸の内線 新中野駅 杉山公園口下車8分



パネリスト

ファシリテーター 日本生活協同組合連合会
二村睦子さん 常務理事（運営・組織担当）



NO YOUTH NO JAPAN代表
能條桃子さん FIFTYS PROJECT代表

20代の投票率が80%を超えるデンマークに2019年に留学したことをきっかけに、日本のU30世代の政治参加を促進する「NO YOUTH NO JAPAN」を設立し、代表理事を務める。団体名には「若い世代なくして日本はない」という意味を込めた。Instagramなどを利用したSNSメディアの運営や選挙の投票率向上に取り組む。



高橋悠太さん カクワカ広島共同代表
KNOW NUKES TOKYO 元共同代表

中高時代、核廃絶署名活動などに参加し、核問題に関わり始める。2017年にノーベル平和賞を受賞した「ICAN」キャンペナーとして、核兵器禁止条約を推進。2019年、核政策について尋ねる国会議員との面会を行う「カクワカ広島」を立ち上げ、現共同代表。2022年、核兵器禁止条約締約国会議、NPT再討議に渡航し、現地ですピーチした。



都築則彦さん NPO法人ORIGAMI理事長
EARTH LIGHT PROJECT代表

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた日本最大の学生団体「おりがみ」を設立。400名以上の学生メンバーと共に、聖火リレー期間に炎を成層圏で点灯・映像配信する「EARTH LIGHT PROJECT」をはじめとした数々のプログラムをプロデュース。その後、日本のボランティア文化に問題意識を持ち、NPO法人を設立。

【共催】東京都生活協同組合連合会
神奈川県生活協同組合連合会

埼玉県生活協同組合連合会
千葉県生活協同組合連合会

お問合せ



千葉県生協連
043-224-7753

千葉県生協連の主な活動予定 2023.10～2023.12

10月			11月			12月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	日		1	水		1	金	MCA無線通信訓練
2	月	MCA無線通信訓練	2	木	サポちば理事会	2	土	
3	火		3	金		3	日	
4	水	第3回地域・まちづくり委員会	4	土		4	月	
5	木		5	日		5	火	消団連第3回代表幹事会
6	金		6	月		6	水	
7	土		7	火	MCA無線通信訓練	7	木	
8	日		8	水	「子どもたちに平和な未来を2024」第1回実行委員会	8	金	
9	月		9	木		9	土	
10	火		10	金		10	日	
11	水		11	土	4都県生協連共催企画講演会	11	月	
12	木	職域生協部会	12	日		12	火	
13	金		13	月		13	水	第4回地域・まちづくり委員会
14	土	エコメッセ	14	火	消団連見学	14	木	
15	日	エコメッセ	15	水		15	金	中央地連大規模災害対策協議会
16	月		16	木	環境生活部との懇談会/第4回理事会	16	土	
17	火		17	金		17	日	
18	水		18	土		18	月	
19	木	政策検討会	19	日		19	火	
20	金		20	月		20	水	
21	土		21	火		21	木	
22	日		22	水		22	金	
23	月		23	木		23	土	
24	火	第2回監事会	24	金		24	日	
25	水	第3回食・消費者委員会	25	土	「なくそう！子どもの事故」学習会	25	月	
26	木		26	日		26	火	
27	金	中央地連関東甲信越行政生協関係者連絡会	27	月		27	水	
28	土		28	火		28	木	
29	日		29	水		29	金	
30	月	千葉県消費者行政審議会	30	木	大規模災害対策協議会	30	土	
31	火					31	日	

千葉県生活協同組合連合会 2023年度 第3回理事会報告

- 【開催日時】 2023年9月21日（木） 14：00～15：45
【開催場所】 千葉県生協連会議室およびウェブ会議システムを使用
【出席者】 理事12名中11名出席、監事2名中2名出席、陪席1名、事務局2名

定刻になり、渡邊会長理事より、9月17日高橋洋監事が逝去されたとの報告がありました。続いて先週、千葉県の茂原市、大網白里市等に被害をもたらした台風による地域生協への影響や千葉県内の生産者の被害状況から夏の猛暑を含めた気候変動が事業活動に与える影響については、会員生協間での学習や知見を深めて考えていかなければならないと挨拶がありました。本日の出欠状況について報告がされ、本理事会の定数を満たし成立していることを確認し、理事会規則第7条により会長理事を議長とすることを確認した上で議事に入りました。

<協議事項>

1. 2023年度 上期振り返りと下期取り組み課題について（案）

2023年度上期取り組みの振り返りと下期計画について提案があり協議をおこないました。「大学生協と地域生協の交流会」について質問があり、尼崎専務が応答しました。提案の内容について全員異議なく確認されました。

2. 令和6年度 千葉県政策制度への要請事項について（案）

千葉県労働者福祉協議会が千葉県へ提出する要請書の中、生協連からの要請事項について提案があり協議を行いました。提案事項に対する意見は9月27日までに事務局へ連絡をいただくことを確認しました。

3. 「(仮称)千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」の骨子案に対する意見提出について

千葉県が公表した「(仮称)千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」への意見提出について提案があり、協議をおこないました。提案事項に対する意見は9月27日までに事務局へ連絡をいただくことを確認しました。

4. 千葉県生協連臨時総会開催に向けたスケジュールについて

千葉県生協連臨時総会開催に向けたスケジュールについて提案があり、協議をおこないました。監事会の開催要件についての質問があり、後日メールにて連絡することとしました。提案の内容については全員異議なく確認されました。

<報告事項>

1. 個別報告

尼崎専務理事より、以下の(1)～(8)に関する報告があり、確認されま

した。

- (1) 2023 年度千葉県生協連 政策検討会の開催について
- (2) 千葉県環境生活部と生協連役員との懇談会について
- (3) 「防ごう！子どもの事故」学習会の開催について
主催者表記について質問があり、尼崎専務が応答しました。
- (4) 他団体への役員就任について
- (5) ウクライナ支援「お茶しませんか」P Jの終了について
今後のウクライナ支援の情報交換について質問があり、尼崎専務が応答しました。
- (6) 第 37 回千葉県勤労者チャリティゴルフ大会への後援について
- (7) 「ちばユニバーサル農業フェスタ 2023in 四街道」への後援について
- (8) 内閣総理大臣認定 適格消費者団体 特定非営利法人消費者市民サポートちばの活動状況について (2023 年 8 月度時点)

2. 活動報告

前回理事会以降から第 3 回理事会までの活動と課題の進捗状況について報告がありました。

3. 日本生協連関係報告

先日開催された県連活動交流会で、千葉県生協連の活動、表彰について尼崎専務より報告があったとの報告がありました。

4. 会員生協関係報告

【情報共有】

各生協の「アルプス処理水の海洋放出」についての意見を共有しました。

<文書報告>

1. 「子どもたちに平和な未来を 2023」新聞記事
2. 4 都県生協連共催企画学習会のご案内
3. 2023 年度 千葉県生協連活動ロードマップ

以上

2023年度第1回広報担当者・消費者行政連絡会報告



1. 日 時：2023年9月7日（木）10：00～10：45
2. 開催方法：Zoom を活用した Web 会議
3. 出 席：千葉県環境生活部くらし安全推進課
消費者安全推進室 諏訪 防犯対策推進室 北澤
交通安全対策室 神野
パルシステム千葉 嶋田 コープみらい 鈴木 生活クラブ 宮間
千葉県庁生協 川井 千葉県生協連 尼崎 竹内 ※敬称略

4. 概 要

9月7日（木）、Zoom を活用したオンライン会議で2023年度第1回広報担当者・消費者行政連絡会を開催し、千葉県環境生活部くらし安全推進課、会員生協の広報担当者、県連事務局合わせて9名が参加しました。



消費者行政連絡会は消費者問題に関連する行政との意見交換や、連携の具体化を目的に開催しています。千葉県が県民に向けた広報活動について、千葉県内の生協が自生協の広報媒体を活用して協力しています。

第1回の連絡会では、参加者からの自己紹介をおこなったのち、報告事項、協議事項とすすめていきました。

報告事項では、会員生協からは、2023年度上期に共通テーマでおこなった「消費者月間」の掲載記事、その他について報告がありました。千葉県からは、2024年度の広報スケジュールについて報告がありました

協議事項では、12月～1月にかけて広報をおこなう交通安全の啓発について、スローガンの発表時期や、統一表題について、また千葉県からの広報資料の提出スケジュールなどについて、検討をおこないました。また2024年度の広報計画について、千葉県の意向を確認し、掲載時期、内容、スケジュールについて検討しました。また、通年を通して広報をしていきたい内容についても確認しました。

次回は2024年2月14日 10時～の開催を予定しています。

生活クラブ千葉 (コルザ5月号)

各生協の掲載紙面

コープみらい(ちばインフォメーション5/15号)

パルシステム千葉 (バルノート4月号)

なのはな生協 組合員配布チラシ

千葉県庁生協 (生協だより春号)

千葉県生協連 (会報4月号)

2023年度 第2回大規模災害対策協議会報告



日時 2023年9月8日（金曜日） 10:00～11:30
場所 千葉県生協連会議室および Web 会議
出席 辻岡（パルシステム千葉）、河田（コープみらい）、地引（生活クラブ）藤本（千葉県学校生協）、篠崎（こくみん共済 coop）、西村（コープデリ連合会）、水島（県連災害対策アドバイザー）、尼崎・佐久間（県連事務局）
オブザーバー 柳下（日生協中央地連）、中村・高岡（中央労働金庫）



全体の様子

内容

（1）開会およびあいさつ

はじめに千葉県生協連尼崎専務より、本日、台風が近付いているので、オンラインでの参加を可能としたこと、ポイントを絞ってなるべく短時間でおこなうこと、台風の準備に備えて緊急の対応が発生した場合は遠慮なくそちらの業務を優先していただくことを確認しました。

続いて本日、初めて参加する中央労働金庫の中村様、高岡様の紹介がありました。

（2）「災害対応手順書について」

佐久間事務局長より千葉県生協連の災害対応手順書について、記載事項の確認がありました。9月以降は台風等の災害が発生する確率が高くなるので、今回、手順書の確認をおこなうこと、千葉県生協連の対応手順書になるが災害時は会員生協との連携が必要になることから関連する部分を中心に報告がありました。

（3）学習講演「災害に備えた備品、備蓄、トイレの考え方」について

水島災害対策アドバイザーより「災害に備えた備品・備蓄とトイレの考え方」をテーマにした学習講演をいただきました。はじめに生協がなぜ災害支援をおこなうのか説明がありました。続いて災害を想定した備品備蓄の重要性について説明がありました。最近の異常気象により地震以外の風水害が発生する確率が高まっていることからあらゆる災害に備えなければいけない。重要な課題としては①家族・職員の安全、②電力/通信手段等の確保、③交通手段確保、④事業所内備蓄、⑤BCM（事業継続マネジメント）等の事前の社内教育、⑥顧客の確認、⑦職員の特性である。災害時に行政から下水道やトイレ等の使用制限がされる可能性がある。女性と男性ではトイレに対する感覚が異なりがちなので、女性目線でトイレ対策をしておくことが重要である。なお対策も重要で生ゴミや排泄物、おむつなどの廃棄には強力な防臭効果があり丈夫な「BOS袋」を準備しておくことよい。行車両事前届出済証の定期的な点検、発電機の定期的な稼働点検、最新のハザードマップの事業所掲示、確認・検討して欲しい。

（4）各生協・関係団体からの報告

ちば住宅コープから災害時に協力できること、応援できること等の資料が紹介されました。日本生協連中央地連の柳下さんより中央地連大規模災害対策協議会の報告、2022年度のまとめと2023年度活動計画について報告がありました。

（5）次回は11月30日（木）10:00からになります。

以上

2023 年度第 2 回地域生協部会開催報告



1. 日 時 2023 年 9 月 21 日（木曜日） 16：00～17：20

2. 会 場 千葉県生協連会議室

3. 出 席

なのはな生協（岩崎専務理事）、パルシステム千葉（新村専務理事）、
コープみらい（首藤千葉県本部長）、生活クラブ生協（塙専務理
事）、事務局（尼崎専務理事・佐久間事務局長）

欠 席 常総生協（伊藤専務理事）

4. 議題及び議事の概要

（1）会員生協交流

- ① 各会員生協より 2023 年 8 月度までの事業状況の報告と当面の課題が報告され、会員相互に以下のポイントについて意見交換をおこないました。
 - ・ 拡大の状況・利用人数・純増数・客単価・買い上げ点数等の実績
 - ・ 新規加入者を増やす取り組みや定着率の状況と新規加入者への対応や特典
 - ・ 欠員の問題や欠員に伴う対応策について
- ② 首藤本部長より、年末年始の配達スケジュールが報告され、11 月の地域生協部会で、意見交換をおこなうことを確認しました。
- ③ 新村専務理事より 9 月 13 日に発生した水害に対する被害状況が報告され、災害（特に水害）への対応について協議の場を持つことが確認されました。次回の地域生協部会としてコープみらい茂原センターを会場に日程調整をおこなうことが確認されました。

（2）その他

- ① 次々回の地域生協部会はパルシステム千葉松戸センターの見学をおこなうことが確認され、改めて日程調整をおこないます。



当日の様子

以上

《お知らせ》

「(仮称) 千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」の骨子案に関する意見を提出しました。

千葉県は現在まで全国で唯一、男女共同参画条例を持たない自治体です。

そのような中、9月1日に、県から多様性が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現を図るための新たな条例として「(仮称) 千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」の骨子案が公表されました。10月2日まで、県民に対しパブリックコメントが実施されました。

今回の条例案では念願であった「男女共同参画条例」の主旨を含んだ、多様性を認め尊重する理念条例となっています。

千葉県生協連では、SDGs(持続可能な開発目標)の理念「だれ一人取り残さない」社会の実現にも適うものと考え、新たな共生社会を目指すための理念を表明する条例の制定に賛同し、意見書を提出しました。

《参考》

「(仮称) 千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」の骨子案に関する意見募集について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisaku/iken/2023/tayousei.html>

千葉県総合企画部政策企画課企画調整室 御中

千葉県千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館 5階
千葉県生活協同組合連合会 会長理事 首藤英里子

**「(仮称)千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」の
骨子案に関する意見**

千葉県におかれましては、日頃より県民のいのちや生活を守り、人々がいきいきと活躍する社会を構築するため尽力されていることに対し、心から敬意を表します。

私共、千葉県生活協同組合連合会では、12の県内生協とともに「暮らしを良くする」ため、「共生社会」に関する学習や検討を重ねています。今回の条例策定は、SDGs(持続可能な開発目標)の理念「だれ一人取り残さない」社会の実現に寄与するものであり、新しい千葉県の姿を創造するものと、大きく期待しています。

ついては、提案された骨子案に対して、下記の通り、意見を申し上げます。

(1) 基本理念に、「差別のない社会」を目指すことを示してください。

今回の条例では、基本理念の下、《目指す社会》として、①年齢、②性別、③障害の有無、④国籍及び文化的背景・性的指向及び性自認といった、立場の異なる視点での社会観のもと、それぞれ立場の違う人々を尊重することが規定されています。

尊重することは差別をなくすことと同義と考えますが、改めて明確に「差別のない社会」を目指すことを表明すべきと考えます。現在、様々な差別によって生きづらさを抱える人々が多数存在しています。差別されている方々が、救われ力づけられるよう「差別のない社会」を目指すことを基本理念に示してください。

(2) 《目指す社会》の中に、社会的身分、門地、職業、貧富などの立場からの社会観を加えてください。

だれもが尊重されるためには、4項目のみに止まらないと考えます。以前より存在する社会的身分、門地、職業、貧富などの違いについても、同様に目指す姿を示すべきと考えます。

(3) 条例を反映した、指針を策定してください。

この条例に示した理念は、総合計画や各種の法定計画等の中に反映され実行されるものと理解しますが、より実効性を高めるためには県民をはじめとする様々なステークホルダーに向けて、指針を示す必要があると考えます。

社会を変化させるためには、県民の行動変容が大きな要素となります。ぜひ、県内の様々な人々にどのように行動すべきか、条例とともに、目に見える形として具体的な指針を示していただくよう要望します。それをもとに、理解促進のための学習や啓発の場を設けていただきたいと考えます。

以上

千葉県生活協同組合連合会組織概要

創 立	1949 年
会長理事	首藤 英里子
会 員	12 生協
準 会 員	2 生協
所 在 地	千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館 5 階

千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい

千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15
HP アドレス <https://mirai.coopnet.or.jp/>

生活協同組合パルシステム千葉

所在地：船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F
HP アドレス <https://www.palsystem-chiba.coop/>

生活クラブ生活協同組合

所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12
HP アドレス <https://chiba.seikatsuclub.coop/>

なのはな生活協同組合

所在地：千葉市稲毛区長沼原町 678-2
HP アドレス <https://nanohana-coop.net/>

千葉県庁生活協同組合

所在地：千葉市中央区市場町 1-1
HP アドレス <http://www.chibakenseikyo.or.jp/>

千葉大学生生活協同組合

所在地：千葉市稲毛区弥生町 1-33
HP アドレス <http://www.univcoop.jp/chiba-u/>

東邦大学消費生活協同組合

所在地：船橋市三山 2-2-1
HP アドレス <https://www.univcoop.jp/toho/>

千葉商科大学生活協同組合

所在地：市川市国府台 1-3-1
HP アドレス <http://www.univcoop.jp/cuc/>

千葉県学校生活協同組合

所在地：千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F
HP アドレス <https://www.jcgsk.com/>

生活協同組合ちば住宅コープ

所在地：船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F
HP アドレス <http://www.cjcoop.or.jp/>

千葉県高齢者生活協同組合

所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12
HP アドレス <http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/>

千葉県勤労者共済生活協同組合

所在地：千葉市中央区弁天 1-17-1
HP アドレス <http://www.zenrosai.coop/>

〈準会員〉東都生活協同組合

所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4 F
HP アドレス <http://www.tohto-coop.or.jp/>

〈準会員〉常総生活協同組合

所在地：茨城県守谷市本町 281
HP アドレス <https://www.coop-joso.jp/>

防ごう！子どもの事故 ～くらしに潜む危険を考える～

1960年以降、0歳を除いた子どもの死因の第1位は「不慮の事故」となっています。安全が守られているはずの家庭内、生活の場で発生する子どもの事故を防ぐため、どのような視点や対策が必要なのか、専門家から学びます。

講師 大野 美喜子さん

NPO法人 Safe Kids Japan 理事
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人工知能研究センター 研究員

AIを用いた傷害予防教育プログラムの
研究などに携わる、2児の子育てママ



日時 2023年11月25日(土) 10時～12時 (受付9時40分)

対象・人数 保護者、保育に関わる方など、どなたでも 40名(希望者多数の場合、抽選)
※見守り保育もあります 講演の動画配信を希望する方も、お申し込みください

プログラム 講演 「子どもの事故予防—事故を減らすための社会と家庭の取り組み」(仮)
講演の後、参加者の皆さんと一緒に考えます

会場 パルシステム千葉 パルひろば☆ちば

千葉市中央区新町18-10

千葉第一生命ビルディング 1F

☎ 0120-31-8686



申し込み QRコードから、お申し込みください

締切 11月15日(水)

お問合せ 千葉県生活協同組合連合会

☎ 043-224-7753

参加費 無料

主催 千葉県生活協同組合連合会

共催 千葉市 なのはな生活協同組合 生活協同組合コープみらい

生活協同組合パルシステム千葉 生活クラブ生活協同組合(千葉)

後援 淑徳大学

※令和5年度千葉県消費者団体ネットワーク強化・活性化事業



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



チーバくん
ちばSDGs

ホームページを4月1日に
リニューアルしました。



千葉県生活協同組合連合会

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5F)

tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459

<http://chiba-kenren.jp/>